

千葉地方裁判所で
は、10月の「法の日」

週間にあわせて、「参
加しやすい裁判員裁
判」をテーマとして、
裁判員経験者との意
見交換会を開催しま
した。

今回は、仕事・育
児・障害等の様々な
ご事情がある中で裁
判員を経験した方6
名に、裁判員として
参加した感想などを
お話いただきまし
た。当日の法曹三者
(裁判官・検察官・
弁護士)の発言とあ
わせて、ご紹介しま
す。

【法曹三者からの

メッセージ】

(検察官)

裁判員事件は時間も
限られているし、なるべ
く図や写真を使いなが
ら、資料を見やすく作成
し、評議の際に裁判員に
思い出してもらえよう
う心がけている。裁判員
経験者にその経験を語
っていただくことで、裁
判員裁判に参加しよう
と思ってもらえる人が
増えていくと思う。

(弁護士)

裁判官だけで審理し
ていた頃に比べて、量刑
の幅が広がったと感じ
る。弁護士会としても、

研修を行うなどし
て、弁護士の実力も
向上するようになって
たと思う。
(裁判官)

裁判所を 身近に。

令和7年10月7日(火)

「裁判員経験者との意見交換会」

意見交換に先立ち、
裁判員制度や千葉地
裁の特徴について、
裁判官が説明を行
いました。



【経験者の感想】
証拠が厳選された、
法廷で見て聞いてわ
かる審理が行われる
ようになった。今回
の意見交換会を通じ
て、裁判員裁判や裁
判所をより身近に感
じてもらえたら嬉し
い。
・職場に裁判員参
加のための特別休
暇制度があり、そ
れを利用して参加
した。八日間連続
の日程について、
以前は間に日にち
を空けてくれれば
仕事に行けるのに
と思っていたが、
参加後は連続で行
うことが効率がい
いと分かった。
・裁判員裁判に参
加したくても仕事
が休めない人もい
ると思う。国には、
参加しやすい環境
を整えてほしい。

【経験者の感想】

・参加当時は夫婦と
もに育休中だったた
め、裁判が終わるま
で夫の育休を伸ばし
てもらい、都合を調
整した。現在は仕事
復帰しているため、
今呼出状が届いた
ら、正直断りたいと
思うかもしれない
が、裁判員はやって
みたいと思ってい
ても選べなければや
ることができない。
そうした貴重なチャ
ンスでもあるし、私
自身は知識も広がっ
て、いい経験だった
と思っっているので、
前向きに捉えてほし
いと思う。



【経験者の感想】

・私自身の障害につい
ては、裁判員選任手続期日
で説明したが、選任後に
ほかの裁判員に説明する
時間がなかったため、あ
ったらよかった。合理的
配慮の内容は一人ひとり
異なるので、「何が必要で
るか」ともって聞いてく
れればよかったと思う。
・千葉地裁は管内に成田
空港があり、覚せい剤の
密輸事件の裁判が多い。
被害者不在の事件だが、
市場に広がったときの影
響を考えれば刑の重さは
当然だろうと思う。一
般市民が知っておくこと
が大事だからこそ、裁判
員が裁判に参加すること
が大事なんだと思う。